

シリーズ



現場最前線からの便り

国有林の現場の最前線となる森林事務所・治山事業所等の
仕事や、管轄する地域の特徴などを紹介します。

【岐阜森林管理署

岐阜西部治山事業所】

治山技術官 加藤 里実

岐阜西部治山事業所は、岐阜市のシンボルである金華山のふもとに所在しています。所管する区域は、長良川上流と揖斐川流域の国有林内で、北は郡上市白鳥町、西は福井県境の揖斐川町にまで及びます。

治山業務としては、主に工事監督における現地の立会いや予算管理のほか、今後工事を計画する箇所の調査や設計などがあります。

揖斐川流域上流の川上国有林では、度重なる豪雨により、福井との県境にある観光地の夜叉ヶ池へ向かう道路で土砂の流出が発生しました。地元の要望を踏まえ、安心して通行できる環境を整備するため、現在治山工事を進めているところですが、



揖斐川流域、川上国有林内の谷止工

工事の実行箇所は山奥が多いですが、岐阜市の金華山国有林や美濃市にある古城山国有林などの都市近郊林でも行われています。古城山では、集中豪雨の際に林地が浸食され、さらに、浸食によ



金華山国有林の全景(ヘリからの撮影)

って発生した土砂の一部が下流域の住民の住宅まで流出する事態が発生したことから、住民の安全確保のため、治山工事を実施しています。

金華山は年間を通して観光客が多く民家も近接しているため、工事の実施にあたっては地元住民への説明や、金華山が指定されている文化財保護法、景観法、風致条例等の多くの法令制限に関する手続きが必要となります。工事の実行前にこのような調整を確実に実

施することも重要な業務の一部になります。

■未来の担い手へのメッセージ

近年は局地的な集中豪雨が頻発する傾向が強まっており、地域によつては今までにない激甚な災害が発生しやすい状況になっています。

山地災害の未然防止と災害発生時の早期復旧に対応する治山事業が担う役割は非常に重要でやりがいのある仕事だと思います。一緒に取り組んでみませんか。



床掘検査(基準の高さまで掘削されているか確認)中の筆者